
誓いの指輪

こはるん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

誓いの指輪

【Nコード】

N2406G

【作者名】

こはるん

【あらすじ】

（2009年）2月14日…バレンタインデー…哀がコナンにチョコをちょこつと送るおはなし

（前書き）

CPは中学生コ哀です。ちなみに昨日、こはるんのサイト（コイサイン）でアップしたおはなし。

中学生コ哀初挑戦なので文、ゴタゴタしてます。

（中学生）コ哀

ゴタゴタ文（駄文）

が大丈夫な方は、どうぞ

¥（ ）ノ

（2009年）2月14日。バレンタインデー。

哀はコナンにチョコを送ろうと考えていた。

しかし、勉強などでチョコを手作りする余裕がなく、当日、コンビニで可愛いチョコを購入。後は送るだけだ。

休日だったため、哀はコナンを電話で公園に呼び出した。

後は、公園でコナンを待つだけとなった。

付き合ってるとはいえチョコを渡すことに慣れていない、哀は緊張していた。

「よお、哀。待ったか？」

コナンが来る。

「大丈夫よ。今、来たところだから。」

笑って答える哀。

「で、話って何だ？」

「く、工藤くん…あ、あのこれ…買った物けど…よ、よかったら…」
そう言って緊張と寒さで少し手を震わせながらチョコを差し出す。

「オレに…？」

少し驚いた顔でチョコを受け取るコナン。

哀の鼓動はさらに高まる。ドキン、ドキンと自分の耳に届くくらいの鼓動を哀は感じた。

その瞬間、哀は不意にコナンに後ろからぎゅうつつと抱き締められる。

「く、工藤くん…?」

少し慌てる哀。

「サンキュ……哀…」

そう言つて、抱き締める腕に力を入れながら、コナンはそつと哀の手に触れ、哀の指に綺麗に輝くリングをそつとはめた。

「リ、リング…!!」自分の指を見つめ嬉しいながらも驚く哀。

「今日、哀に渡そうと思つてたんだ。で、電話で哀を呼び出そうと思つたら哀から先に呼び出されたってわけだ（笑）」

コナンは優しく笑いながら言つた。

「ある意味、すごい偶然ね!!」

哀も驚きながら言う。

「オレ達、相棒…いや…相思相愛だもんな…」

「く、工藤くん!？」

哀は少し赤くなった。

「チヨコありがとうな、オレ、とっても嬉しいぜ。指輪気に入ってくれたか？」

「もちろんよ!!」

哀は喜びながら言つた。

「オレ達、これからもずっと…ずっと一緒にいような!!」

「ええ…私もずっと…ずっとあなたのそばにいたい。この指輪に誓うわ…あなたのそばにずっといるから…」

コナンの胸に顔を埋めて言う哀。

「ありがとう…」

そう言ってコナンは再び哀を抱き締めた。

夕日が照らす中、二人はきつく抱き合った。

（後書き）

ゴタゴタ文、最後まで読んでくれてありがとうございます
ほっこり暖か系のおはなしにしてみました。

こはるん の運営サイト（コイサイン）でも読めます。

こはるん の小説が読みたい方はぜひいらしてください。ゴタゴ
タ文満載のサイトですが…

このサイトのトップページの参加ランキングからいけると思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2406g/>

誓いの指輪

2010年10月9日19時10分発行